

【第24回 JFクラス全日本選手権参戦記】

J-683 池田 成利

今年も JFクラス全日本選手権がやってきた！船頭を称する弱小の私が言うのも変だが、日本で歴史の深いにもかかわらず まだまだ開発の余地が多く残されたクラスだ。建造の制約と言えば 艇長、セールエリア、マスト高とざっくりとだがこんなものだ。(細かな建造規則はもちろんある)それが故に毎年様々な艇が参加するととてもエキサイティングなクラスだ。レースの醍醐味である操船、戦術はもちろん 造船の楽しみも大きくある。今年も6艇の参加があったがレーティングにあった6種の艇の参加でもあった。私の艇はFRP製の幅広ハルに航空ベニヤの短いキール、重量も後一步でIOMにも匹敵する。例年参加艇の中では 最重量艇。近年の思想である細身のカーボウン、ケプラー製ハルで長いカーボンキールを装備した超軽艇とは間逆である。またリグも効率の良いスイングリグでは無く昔ながら？のコンベンションリグ。これぞザ・ヨットである。古い設計で古い艇 重量艇 これだけ聞けばたいていの船長は選ばないだろう。しかし この艇でレースできる 勝てるのがJFクラスの面白いところだ。実に私の心をつかんで離さないのである。私は 師匠でもある加藤忠志氏設計のこの艇が全てを証明していると思う。実にトルクフルでヘルムの無い素直な走りが良

いのである。

第1日目第1レース 風速3m/S強 なかなかの順風でレースが始まった。飛び出したのは 経験豊かなベテランの嵐田艇。この艇も私の艇同様に船齡豊か？で強固な重量艇だ！重量艇特有なゆったりとも見える安定した走りでリードを広げて行く。重さはマイナス要素ではなくそれを逆手にとり波、風にあおられてもブレル事無く これはすなわち当て舵する事無く安定したセーリングに寄与している。続いて 嵐田艇とは間逆な軽量でスイングリグを装備した池島艇が追い上げる。ジブセールとメインセールが同軸でトリムできる。事にフリーでのスピードはピカイチで同じ面積のセーラーを揚げているのかを疑う位の魅力的なリグだ！だが 一般的に若干ピーキー？で細かなトリムが要求される傾向がある様にも見える。しかしながら 大御大である石川氏によるチューニングで そのピーキーさがそのままボートスピードに添加されている とても快速艇である。その後 私の艇が追走するもやっとの3位フィニッシュだった。第2レース以降 いっきに風が落ちた。0.5~1m/Sと まるでそよ風。ここで抜きこんでたのが やはりとも言うか 軽量スイングの池島艇。上りでの僅かなリードを フリーでアツという間に抜き去られる・・・次の上りで追いついても下りで置いてけぼり・・・とてもフラストレーションが堪る。これから3連続のトップフィニッシュ

を池島艇が飾った。全日本選手権で3楯は快挙である。今年の池島船長はキレが良い。だが 池島艇だけに気を捕られているわけにはいかない。何故ならここは全日本、精鋭ぞろいだからだ。気を置けないのが 今回の為に特別なチューニングを施してきたのだろうか 赤い川本艇の加速が凄まじい。川本艇は私と同様なコンベンションリグだが 超軽量艇の様だ。風が落ちてからストップ アンド ゴー を繰り返すたびに その加速で躍り出る。重量艇の最も嫌な戦術パターンだ。4レースまでの池島艇に変わって5レースは 川本艇がトップ。明るさが見え始めたのは6レース。我慢にガマンを重ね今回初のトップフィニッシュ！！やっぱりトップは気持ちいい～！このヒートも一筋縄ではいかなかった。加速の川本艇に追い回された挙句にフィニッシュライン2艇身前まで私の艇は2位だった。ここで風の落ち目を狙い重さを生かして一気にラフィング？！して追い抜いた！差はわずか50mm！！僅かに私のバウが先ん出た！重さが利となった！これをいい気に7レースに向かうも 初日最終は快速池島艇がトップにて納帆となった。誰が見ても今回、池島船長ディーだ！ギャラリーも終始 池島船長に関西弁での声援を掛けていた……まあ 半分騒がしいだけの人もいたが……当の船長は励みになったのだろうか……？！

2日目 快晴は良いのだが 快晴すぎて昨日同様 超微風の展開だ。

今日こそはと 意気込んでの初回 昨日の反省を元に戦略を練り直し見事 トップフィニッシュ！なかなか良い出だした。続いて連続のトップ！！しかしこの時点ではまだ池島艇にスコアで負けている。結局、11レースして最終レースまで勝敗は決せず 1点差と極めて僅差で優勝を手に出れた。今大会は例年に無く多種多様な艇の参加で かつ 艇ごとの戦術で抜きつ抜かれつの熱戦だった。正に誰が勝ってもおかしくないレースだった。これも全日本選手権の醍醐味だ！ 風は超微風だったが故に難しく また勉強もさせてもらえた。まだまだ鍛錬せねば。。

今回も レース会場の設営、運営して頂いた 中部支部の皆様に深く感謝致します。ありがとう御座いました。